大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢
特別 一行 貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

山東の席卷成る

我陸戰隊、青島を占領

直に市内の治安維持に就く

【東京國通】大本營十日午後四時十五分發表

わが海軍封鎖部隊の一部は作戰上の必要に基き十日朝陸戰隊を揚陸して青島港域の一部を占領せり

【青島十日發國通至急報】わが第〇艦隊の艦艇〇〇隻及び特別聯合陸戰隊〇〇〇名を滿載せる〇〇隻は舳艫相銜んで青島東南方三里の海面に到り午前四時一齊に投錨に成功、午前七時三十分山東頭沿岸一帶に敵前上陸を敢行、直ちに二路に分れて青島に向け進攻を開始した

【天津十日發國通至急報】當地着確報によれば、青島攻擊中のわが陸戰隊は十日拂曉より青島に向け敢然上陸を開始した、青島にあつた支那軍は早くも潰亂し、わが軍の上陸に何等の抵抗なく、陸戰隊の一部はすでに市内に突入し目下殘敵掃蕩中であるわが方に損害なし

【青島十日發國通】わが特別陸戰隊の先遣部隊は十日午後三時十分(滿洲時間)何等の抵抗を受くることなく青島を占領、直ちに市内の治安維持に就いた

支那民衆に投降勸告

【上海十日發國通】わが軍は青島の支那民衆に對し投降勸命を行ふと共に第三國の權益はこれを尊重すべき旨强調、外國人に對しては特定安全地帶を指定、危險地域には近接せざるやう懇切なる勸告をなした

【上海十日發國通】青島來電によれば、陸海空三方よりする青島攻略は更に一歩を進め十日灣内のわが艦艇は更に其數を增し市の上空に飛來せる〇機の飛行機は地上にビラを撒布し、支那民衆に對し平和裡に青島をわが軍の占領に委ねるやう勸告した

【上海十日發國通】十日青島市内に投下せるわが軍のビラは青島市民に對し左の如き勸告をなしてゐる

一、支那側の公共建築物は總て白旗を掲揚すべし
一、軍事警察團は特定の地域に集合すべし
一、支那側の代表者を選出して青島神社境內に集り日本軍と交渉すべし
一、降伏するものは處罰せず降伏せざるものは處斷し去るべし

在京居留民 萬歲を絶叫

【東京國通】帝國海軍青島港占據の快報が十日午後帝都にパラ撒かれた、この快報に誰にもまして喜び躍り上つたのは苦心經營二十年、四億の財寶を殘して八月下旬萬斛の涙を呑んで內地に引揚げて來た青島一萬七千の居留民だ、丁度この日午後一時から全國に散在する居留民の代表六十餘名が遠くは大連、長崎の果てより上京、吾等の歸還近しと芝南佐久間町の伊勢屋旅館に集合、青島復興の大評定最中であつたので直ちに場內は湧き返るやうな大騷ぎ、座長の青島商工會議所副會頭吉澤氏の發聲で天皇、皇后兩陛下萬歲を三唱したのち青島居留民の萬歲を絶叫、君ヶ代を合唱子供のやうにハシヤギながら歸還方法の協議に移り同四時半頃一先づ會議を終り、直ちに勝栗、錫でビールの滿を引き大いに青島港占據を壽いだ

長野進擊部隊 青島に肉薄

【天津十日發國通】膠濟線を東方に向つて進擊中のわが長野部隊は九日夜昌樂を占領し更に猛攻を續けて十日正午濰縣の西方約一里の地點に迫つてゐる、膠濟線東方地區の防備に當つてゐた于學忠軍は既に敗走し殆んど敵部隊なく、わが東方進擊軍は無人の境を行くが如く前進中である、濰縣より青島まで約百二十キロわが軍は既に膠濟線の大半を確保するに至つた

膠濟線青州を占領す

【濟南十日發國通】膠濟線の敵を急追東進中の長野部隊は八日夕刻青州を占領した

【濟南十日發國通】金嶺鎭を攻略した〇〇部隊の先鋒は膠濟線に沿うて東方に猛進、九日夕刻膠濟線上の青州を占領した、わが軍に抵抗した青州縣長は三百名とゝもに南方臨朐に逃走した、同地は山東における絹紬主産地である、青州城は嘗ては山東の首都であり雄大なる城廓をもつてゐる

敵兵退却を開始

【天津十日發國通】膠濟線を俄然東方に向つて進擊を開始した長野部隊は八日夕刻青州を占領、目下青島に向け破竹の勢で進擊を續けてゐる、膠濟線東方地區には于學忠の二ヶ師が青島方面の防備に當つてゐたが、わが軍の重壓を受けて脆くも浮足立ち南方海州及び隴海線徐州方面に向け自動車又は徒歩で續々退却中である

抗日政權斷乎根絶へ

我最高方針決定

けふ愈よ御前會議を開催

中外に重大聲明發せん

【東京國通】政府は十日の臨時閣議において抗日政權の絶滅を期する對支重要方針を決定しこれが遂行のため御前會議開催を奏請し、御裁可を仰いだ結果こゝに歷史的御前會議は十一日午後宮中において開催され、畏くも天皇陛下の御親臨を仰ぎ大本營側よりは伏見、閑院兩幕僚長宮殿下をはじめ奉り、多田參謀次長、古賀軍令部次長、政府側よりは近衞首相、廣田外相、杉山陸相、米内海相、末次内相、賀屋藏相が參列、十日の閣議決定に基く對支方針に關して重大會議が行はれ、いよ〳〵わが不動の對支策を確立することになつた、なほ政府は右の結果帝國の確固不動の方針を中外に闡明するため重大聲明を發表することにならう

香港支那人の排英空氣濃厚

【神戸國通】香港にまで排英氣分が現れてゐるとのニュースを齎して日本美術工藝商竹本吉次郎氏が十日朝神戸入港の伏見丸で歸つて來た、同氏は左の如く語つた

香港の排日は上海事變當時とは異り直接邦人に手を下すやうなことはない、面白いことは支那人間にイギリス恃むに足らずといふ排英氣分が勃發してゐることで英米製の煙草を吸つてゐると支那人同士間でお互に叩き落し南洋製の煙草を奬めるる有様である、香港、廣東附近ではイギリス軍の手でトーチカが澤山築かれ、鐵道も軍需品の山をなしてゐるが、空爆をおそれてトラツク輸送を重視するに至り一般市民はトラツク饑饉に遭遇してゐる

第十九集團軍を組織

【上海十日發國通】廣東方面の形勢逼迫せりと叫び蔣介石は過般自ら廣東に赴き余漢謀を督勵その防備を嚴重にし、更に元第十九路軍の總師陳銘樞の出馬を求め舊部下將領をして新軍隊を組織せしめ廣東廣西兩省で訓練中の十萬の新兵をその配下におくことゝした、これに集る將領は第一次上海戰の際日本軍に痛擊された蔡廷楷、蔣光鼐、區壽年、翁照垣等をはじめ李福林、香翰屏等舊軍閥もあり、元共産軍閥將賀龍も加はり中山水兵事件をはじめとして多數邦人暗殺事件、汪精衞暗殺未遂事件等の主犯王亞樵もまたその手下を率ゐて馳せ參ずる等種々雜多の色彩を寄せ集めるものである、蔣介石は右烏合の衆を第十九集團軍と命名しその士氣を鼓舞するものといはれてゐる

中共機關紙 新中國日報發刊

【上海十日發國通】漢口における中國共産黨の活動はやうやく活潑なるものあり、九日午後には黨機關紙日刊新中國日報の成立式を擧行、十一日を期して同紙を發刊することゝなつた、この式には王鳳鳴、秦邦憲等の共産黨領袖が出席したが、博古のペン・ネームを以て鳴る秦邦憲は左の如く語つた

新中國日報の論説は中國共産黨のテーゼを遵守すべきもので、その直接の目的は共産黨と國民黨との提携を强化し、全國的對日抗戰を鼓舞するにある

上海テロ團 又もや租界で活動開始

【上海十日發國通】租界ブレナン路三角公園の一隅において十日午前十一時突如大音響とゝもに爆彈炸烈し附近民屋に多大の震動を與へたが、取調べの結果該爆彈は例の如く煙草の空罐を利用したものなること判明した、右は同地域はイタリー警備區域に當つて居り幸ひに怪俄人はなかつたが、一時なりをひそめたテロ團がまた活動を開始したものとみられる

南昌飛行場空襲

敵一機擊墜、三機を擊破す

【上海十日發國通】艦隊報道部十日午前十一時半發表

海軍航空隊は九日南昌飛行場を空襲敵一機を擊墜、三機を擊破せり

【上海十日發國通】九日午後一時半南昌を空襲した戸塚、塚原兩海軍空襲部隊〇〇機はわが軍を邀擊し來つた敵十六型戰鬪機三機と南昌上空において空中戰を演じ、巧みに一機を擊墜、他の二機はほうほうの態で遁走、わが方は悠々目的を達し無事歸還した

新民學院開院式 昨日盛大に擧行

【北京十日發國通】中華民國臨時政府の中堅官吏養成および新政府の標榜する新民主義の國內宣撫の戰士を生み出すべく設立された新民學院開院式は十日午前十時より同院圖書館講堂において擧行された、王克敏院長以下各科教授來賓として湯爾和教育部總長はじめ各政府委員、日本側よりは山下少將、森島參事官、根本大佐等出席、正面に掲げられた大五色旗に對する嚴かな三鞠の禮をもつて式は開始され王院長起つて本學院は國政の復興、民生の發達の中堅分子を養成せんとするもので、知識の程度は平準に達してゐるが、學生に對し舊道德の弱點を廢棄して新民主義の何者たるかを體驗せしめんとするものであるとの挨拶を述べ、續いて來賓祝辭は喜多少將代理として根本大佐が述べ、終つて中華民國萬歲、新民學院萬歲を三唱し十一時式を終つた、なほ引續き午後一時より入學式に入り宣誓が行はれた、同院第一回入學生は六十名、二十五歲より三十五歲までの大學卒業生である

新任北京市長 就任式

【北京十日發國通】新任北京特別市長余晋龢氏の就任式は午前十時より市政府において擧行され江朝宗前市長との間に事務引繼ぎの後全職員に對し前市長より告別の辭、新市長より就任に際しての訓示があつて二十分間で終了、式後直ちに新市長は管内の巡視を行つた

滿洲重工業會社

四百萬圓を寄附

建國犧牲者と治安復興資金へ

滿洲重工業開發株式會社では滿洲産業の劃期的飛躍の段階に第一歩を踏み入れるに際し滿洲國をして今日の段階迄持來すため犧牲となつた英靈の遺族ならびに傷病兵の救濟資金として二百萬圓を、また今後事業を進めるに際して治安の確立を決定的條件とするところから東邊道、間島省、三江省における復興工作に對する救濟資金として二百萬圓を今回の日産改組に際しての軍役慰勞金その他の手當の中より割いて寄附することゝなり近く關係當局に對してその手續きをとることゝなつた

大連民船代表 新政府を訪問

國府排擊の決議文を手交

【北京十日發國通】在大連華人民船組合員二千名は舊臘廿三日大會を開催して中華民國臨時政府への歸屬支持を聲明併せて國、共兩黨排擊を決議した結果、右代表として民船組合長于德文、王支年、于榮軒、高均蘭の四氏は十日北京着、午後新政府に到り秘書長祝書元氏に右決議聲明を手交して退出した

人事往來

▲下田勝久氏(關東高等法院)十日來京ヤマトホテル
▲吉田幸吉氏(滿洲住友鋼管)同
▲小日山直登氏(昭和製鋼所社長)同
▲八木聞一氏(同取締役)同
▲久保田省三氏(同常務)同
▲松林義顯氏(同工務課長)同
▲世良正一氏(滿洲重工業)同
▲本橋武志氏(滿洲輕金屬)同國都ホテル
▲山口忠三氏(滿洲鑛業)同
▲市川隼人氏(滿洲電線)同
▲中井久二氏(錦縣地方法院次長)同
▲尾形淸氏(電氣材料商)同
▲加藤一郎氏(電業社員)同
▲城間朝吉氏(同)同
▲東則正氏(大同製藥)同
▲小野貴響兒氏(芝浦製作所)同
▲野口三郎氏(營口紡績)同

偶語

聖戰僅か六閱月にして支那排日の根據地江南地方と北支五省わが手中に歸す▼皇軍進擊の何ぞこの神速なる揚子江を境界として以東悉く我に慴伏するも近き日なり▼想ふだに欣快の至りされど聖戰に花と散れる幾多勇士を憶ひその遺族に思ひをはせるとき暗然たらざると得ず▼銃後の國民は銃後の相互扶助といふことを寸時も念頭から失つてはならぬ▼桃色遊戯のダンスホール擊滅をきつかけに日本國民としての諄風美俗を害するものは片つ端から禁斷▼七十年來の拜外思想が根柢から覆され眞の日本美風に還ることは寔に痛快の極みといふべし▼學校の體育もダンスまがひの遊戯が次第にすたれて日本武士道精神の劍道、柔道、薙刀に轉換するのも時局反映の一つ▼巴御前板額が現れるも面白い

ブレナン路事件通告文

英總領事館に傳達

【上海十日發國通】去る六日共同租界ブレナン路におけるわが陸軍警備兵と英人工部局巡査ターナーとの紛爭につき八日夜英國總領事館よりわが總領事館宛

日本兵の行爲につき多大の不滿を有するもので、日本側の詳細なる調査報告を要求する

旨の申入れがあつた、わが總領事館側においては軍と協力して事件發生の現場および關係工部局巡査等につき眞相を確め調査を進めてゐたが、その結果事件は全く英人巡査の日本軍に對する赦すべからざる侮蔑の言動に原因して發生し非は全く該英人巡査にあること判明したので、右英國側の申出でに對しては回答をなす必要はないが、調査の結果判明せる眞相は自主的に英國總領事館に通告するに決した右通告は十日夜英國總領事館に傳達された

支那人テロ團の仕業と判明

【上海十日發國通】ブレナン路三角公園爆彈事件に關しその後の調査によれば、一支那人が立哨中のイタリー歩哨目がけて爆彈を投じた上、更に拳銃をもつて射擊した、急報に接したわが滬西憲兵隊では高橋中尉指揮の下に非常召集を行ひ、わが方の擔任區域の警備についた

示威運動取締り

【シンガポール十日發國通】九日夜シンガポールに勃發した支那人騷擾事件の重大性に鑑み警視總監以下關係當局者は九日深更總督官邸に集合して協議の結果、今後許可なき一切の示威運動は嚴重取締り違反者は處罰する旨の告示を發した

社説 國力充實の企畫院草案

一

近衛内閣の對時局根本政策の基礎をなすところの企畫院の綜合國力増進計畫に關する草案なるものが傳へられてゐる。それは九項目より成つてゐるものであるが、第一項に於いては擧國一致體制を愈よ充實せしむべきことが主眼とされてゐる。これは現下時局が當然に要求する最大の要務に違ひないのであるが、要はいかにしてそれを實現せしむるかゞ肝要なのであつて、更に具體的にはわれ／＼はこれを他の項目に於いて見るべきものであらう。而して第二項には、文教を刷新し帝國の人的資源の確保充實を圖ることゝあり、第三項には東亞の安定勢力たる帝國の地位を益々鞏固ならしめ自主的見地に立つて外交の調整を期することゝある。こゝには國内に於ける人的資源、對外關係に於ける自主的態度による外交の調整といふことが抽象的に說かれてゐるのである。なほより具體的な方途の明示があつて然るべきであらうと考へられる。

二

草案の第四項に於いては、日滿一體不可分の關係を益々緊密ならしむることゝ說かれてゐる。このことが此處に明白に取り上げられてゐることをわれ／＼は喜んでいゝであらう。而してその今後に於ける實績をわれ／＼は期待して見ようとするものである。第五項では、日獨伊防共協定を强化しこれを樞軸としてコミンテルンの平和攪亂政策に對する世界的集團的保障の實現を期することゝある。此處に至つて外交政策の方向は一段と明確にされてゐるのを見る此處に示されてゐる積極的な建設的な意圖が良き成果をあげんことを望まう。重要なのは第六項以下であらう。即ち生産力の跛行的進展を是正しこれによつて綜合國力の増進を圖り、これに必要なる物的人的資源の確保擴充を期する世界に於ける資源開發と貿易の自由實現を標榜し世界經濟の再建と國力の伸暢とを期する、國際收支を適合せしめ我が國民經濟の根柢を安固ならしめる、時局の收拾に萬全の力を致し國民生活に不安を與へる如き一切の原因を除去絶滅するといふのである。」

三

この草案に揭げられた諸項目の内容は何れも現下時局の要に應じて極めて適切なものであると言ふことが出來やうたゞその實行については種々の方法あり、而して各項目相互の間にも緩急輕重の差あり最善の方策を選んで最大の效果あらしめるやう努めることが緊要である。事はまたたゞに國内のみの問題でなく、對外的關係を持つものも少くない。綜合國力の充實のためには先づ建設的計畫の適切な綜合化が行はれねばならぬ。

米海軍擴張費捻出に 明年度歲入增加
ル大統領特別教書で慫慂

【ワシントン九日發國通】ル大統領は國防豫算に關し特別教書を議會におくり海軍新擴充計畫を闡明する豫定であるが、ル大統領は特別教書において大體明一九三九年度において海軍擴張費捻出のため歲入の二〇%を增加すべき旨慫慂し、更に一九四〇年以降二ケ年乃至三ケ年に同樣歲入の急速な增加を圖るべきことを勸告するものと見られる

羅馬議定書關係國 ブタペストで會談

【ローマ九日發國通】イタリー、ハンガリヤ、オーストリーのローマ議定書關係國會議はいよ／＼十日から三日間ハンガリーの首都ブタペストで開催されるが、イタリーからはチアノ外相、オーストリーからはシユシユニック首相、ハンガリーからはカンヤ首相が出席する筈で、最近ルーマニア新內閣の成立とゝもにダニユーヴの形勢が著しくイタリー側に有利に展開した折柄右會議の成行は頗る注目される、ローマ政界の觀測によれば、チアノ外相はブタペスト會議においてオーストリー、ハンガリー兩國に對し

一、フランコ政權の承認
一、獨伊兩國が新年度において提唱すべき各種の提案の支持
一、對聯盟態度の再檢討
一、日獨防共協定への參加

を勸告する意向といはれる

制裁條項廢棄宣言案 英佛の名で聯盟提出

【ジユネーヴ九日發國通】ベルギー政府の中立宣言に續いて聯盟のお膝元スイス政府が聯盟セン除論を示唆、更にオスロー協商諸國がエチオピア併合承認の動きを示す等歐洲小國側は公約制裁規定を根幹とする國際聯盟の集團的安全保障主義から離反する傾向を示してゐるが、英佛兩國政府は右事態に對處するため聯盟規約制裁條項の廢棄を考慮中で、その第一段として來る十七日開會の第九十九回理事會に對し制裁條項の廢棄を示唆する宣言案を英佛兩國の名において提出する意向と傳へられる、これが打合せのためアヴノール事務總長は理事會開會を前に目下パリ、ロンドンを歷訪中で、英佛兩國政府首腦と宣言文案につき最後の協議を遂げてゐると解される

木戸厚生大臣 けふ親任式
首腦部も夫々發令

【東京國通】新設厚生省官制案は十日の臨時閣議で右設置に關する各般の手續を完了した、よつて十一日午前九時五十分木戸兼攝厚生大臣の親任式が行はれ、さらに既報の如き首腦部人事が發令され、いよ／＼同省はこゝに店開きをみることになつた

日本聖公會 名出博士を院總裁に推戴

【東京國通】日本聖公會教會信徒間には昨年十月カンタベリー大僧正の反日大會司會以來英本國教會の反日の態度に飽足らずして英教會より斷乎獨立すべしとの機運が全面的に擡頭しつゝあつたが、この空氣を察知して同會監督會議長英人サミユエル・ヘイザレツト博士(七四)は舊臘眼疾を理由に同會總會議長ならびに教務院總裁の要職辭任を申出た、同會では直ちに全國監督會を開き同博士の辭任を認め、後任として現大阪教區監督名出保太郎博士を推薦し日本人としては最初の人として右要職に就任せしめ、九日全國の信徒に公表した、日本聖公會ではこれを契機として從來英、米本教會から受けてゐた經濟的援助を抑け日本聖公會の自給獨立を圖り、日本の國情に立脚する教義を確立し更生の進路にスタートすることになつた

石家莊日本婦人 國婦結成

【石家莊九日發國通】石家莊にある日本婦人五百名は、九日國防婦人會を結成、同日午後盛大な發會式をあげて萬丈の紅焔を吐いた、列席の狩野大佐は

銃後の婦人といふけれども當地の婦人達は戰場の眞只中にあるのであつて本會の結成は將にわが國防婦人會史上劃期的である

と激勵した

間島省協和會 獨人ブ氏表彰

【延吉國通】協和會間島省本部では五年度勞頭の行事として十日午前十一時より天主教延吉教區教皇代理ドイツ人テオドール・ブリユーヘル氏の表彰式を擧行した、ブリユーヘル氏は滿洲名を白化東と呼び半生を間島における布教に捧げた宗教家で、現在間島內に一萬四千の教徒を有し昨年天主教ローマ教皇代理司教に任ぜられたもので、間島開拓史に巨大な足跡を殘した人であるが、殊に今次事變勃發するや或は間島省民大會においてドイツ人代表として壇上に起ち抗日容共支那軍閥ならびに南京政府膺懲の大獅子吼をなし、或は太原、南京陷落慶祝大會には率先代表および教會經營の學校生徒を參加せしめる外、自ら進んで國防獻金をなし十一月十日には皇軍陣歿將兵の慰靈祭を天主教式により執行する等篤行顯著なるものがあり、各方面を感激させてゐたものである

豐臺―塘沽間 特殊貨物運賃

【北京八日發國通】北寧鐵路では產業開發に協力する交通の重要性に鑑み特殊貨物の特別運賃設定に關し曩頃から研究を進めて居たが、先づ龍烟鐵鑛の運搬にこれを適用することになり、豐臺、塘沽間北寧線區間の運賃値下を決定、八日訓令を發し、即日實施した、新運賃率によれば右鐵鑛運賃は一トンにつき一キロ一錢、豐臺―塘沽間では一トンにつき一元六十五錢となつた

ソ聯旅券發行規定を改正

【モスクワ八日發國通】モスクワのU・P支局の報ずるところによれば、ソヴイエト政府は最近國外在住ソ聯人によりスペイン事件頻發するに鑑み、旅券發行規定を改正し、今後は在外ソヴイエト人の行動を一々嚴重に監視することゝなつた

在支米人數と米人投資額

【ワシントン九日發國通】ハル國務長官は去る五日上院を通過したスタイワー決議案に基き九日上院議長ガーナー副大統領宛に書翰を送り在支米國人數及び米國人投資額につき左の如く報告した

現在支那にある米國人は約六千人で米國人の總投資額は二億四千二百萬ドル弱と推定される

駐ソ支那大使 歸國の途へ

【モスクワ九日發國通】駐ソ支那大使蔣廷黻はすでに歸國の途についたとの一般の觀測を裏切つて九日モスクワ出發パリ經由歸國の途についた、なほ蔣大使歸國後はモスクワには歸還しないものと見られすでに前駐濠外交部辦事處長余銘が代理大使としてモスクワに赴任の途にあるといはれてゐる

各線通關取扱規則の改正統一斷行
總局が四月より實施

總局では滿洲國新關稅法の公布を機會に通關事務の簡易、迅速化をはかる見地から從來社、國、北鮮線と各別に制定されてゐた通關取扱規則の改正統一を斷行すべく、豫てより種々研究を進めて來たが愈よ成案を得るに至つたので、來る四月一日より實施の運びとなつた、右改正の骨子は從來の關係諸規則を根本的に統一するほか滿洲國新關稅の取扱ひ內容を折込んで適切妥當なる改正をなし、又從來字句の解釋上種々難解の點があつたのを出來るだけ簡單明瞭にし、以て通關業務の大衆化をはからんとするもので、右實施の曉は商取引の圓滑化と事務の簡易化に多大の貢獻をなすものと期待されてゐる

分科規程改正に伴ふ省公署人事

奉天省分科規程改正に伴ふ人事は一月一日附で發令され、八日左の如く發表された

省理事官 杉山俊郎
官房庶務科長 同 藤井保則
地方科長 同 金亞鐸
民生廳國民教育科長 同 高尾善一
高等教育科長 同 井上實
實業廳農林科長 同 貞松恒郎
土木廳管理科長 省技正 種谷實
工務科長 同

なほ實業處三箇技正は龍江省實業廳農林科長に榮轉した

非常時局に即應して 少年團を大改革
三指の禮、團服も變る

【東京國通】わが國青少年運動の源泉として全國に千三百團體十一萬の健兒團員を擁する大日本少年團聯盟では支那事變下の重大時局に適するやう少國民に社會教育を施すべく內容的改革を斷行し一層の團制擴張を行はんと決意し、まづ世界のボーイスカートに共通しわが日本も從來實行して來た少年健兒の敬禮たる三指の禮と外國風な少年團服裝に大革新を行はんとの熾烈な意見が擡頭、少年團史未曾有の改革と飛躍が期待されることゝなつた

日本新聞協會 皇軍慰問使派遣

【東京國通】日本新聞協會では半歳にわたり北支、中支に活躍してゐる皇軍ならびに從軍記者慰問のため慰問使を派遣することになり第一班(上海方面)には同盟通信社常務理事畠山敏行氏以下八名の一行が代表し十一日午後三時東京驛發西下、十三日午前十時長崎出帆の長崎丸で渡支、第二班(津浦線方面)には報知新聞、電通、第三班(京漢線方面)北海タイムス、中國新聞、電通、第四班(京綏線方面)福岡日日、電通等がそれ／＼代表として來る十二日午後三時東京驛發十三日神戸出帆の長城丸で天津に向ふことゝなつた

谷公使天津着

【天津十日發國通】谷公使は日高參事官、加藤總領事帶同十日午前十時四十分飛行機で大連より天津着、堀內總領事その他の出迎へを受け總領事官邸に入つた、天津には一兩日滯在、寺內最高指揮官その他關係機關を訪問後北京へ向ふ豫定

河相情報部長 長崎丸で歸國

【上海十日發國通】本省の意向を體して現地外陸海當局と重要打合せをなしつゝあつた河相情報部長は要務を果し、岩井領事を帶同十日午後一時出帆の連絡船長崎丸にて歸國の途についた

犬養參與官歸國

【上海十日發國通】遞信參與官犬養健氏は占領地區內における遞信事務に關し現地當局と重要打合せ中であつたが、十日の飛行機で急遽歸國した

山東省南部附近の地理的懷古(一七)

大宮權平

皇軍南征して鄒縣を占領し、嶧山に到るの報あり、鄒は孟子の故里として、孟子廟及孟母三遷の址あり、保存せらる嶧山は邾嶧山又鄒嶧山とも稱し岩巉たる巖山なり、秦始皇登臨し、秦の功德を勒せしめたりしも、魏の大武登擧して之を排倒したり、されども其墓本は刻石して今尙西安にありといふ、民國十二年鐵道列車を劫襲し、英米人を拉致して、山寨に監禁し、償金を强要し、世界の耳目を聳動したる、所謂臨城土匪事件は、津浦線臨城驛南の慘事なり、其西方昭陽湖畔に、薛と稱する大村莊あり、春秋齊の孟嘗君の采邑にして、長鋏歸來を以て聞へたる、馮驩が債券を焚きたる、史上顯著の地にて、之が爲孟嘗君は一時困却したるも、失脚の際父老に歡迎せられ、此に老を養し、再び魏の相たりし、因緣より今尙其廟ありて尊崇せらる、臨城東方の棗莊に大炭坑あり、往年獨逸資本中興公司の經營に成り、津浦鐵道の供給に充て、其餘は公司所屬の運炭線にて南方台兒莊碼頭にて運河に連絡し、附近一帶の用を辨せり現在にては南に延長し、隴海線に連結す、炭坑東南に蘭陵と稱する小市街あり、李白の蘭陵美酒鬱金香の一句にて、美酒の代名詞となりたるは、醸造家の光榮なり、此地旅行者は飲まずして醉ふとの諺あり、又荀卿の故里としても名あり、其東北方の現稱臨沂縣通稱沂州府は、漢の瑯邪國治にて晉の王羲之の故里、其臨池は城内西南隅の小池なり、現在尙碑林を存し、名蹟として殘に保存維持せられあり、城南朱陳に左丘明の墓あり、其東南方江蘇省界の郯城縣に有名なる于公高門の址あり、孔子郯子に遇ひたるも此地なり縣南の紅花埠は、沭水灌田良水稻の窪地として、梁代より著名なり、前記薛の南方夏鎭と稱する運河沿碼頭あり、從來の地圖上には其名の存する少部落なるも、足一度茲に臨まば、一驚を喫する殷賑雜閙は、附近の幾多の縣城を凌駕する一大商港なり、禿筆一轉山東南部に於て特記すべき崮の一字あり、前揭の山寨通稱豹子崮(本名抱犢山一名君山)は代表的なり、七萬有餘の漢字中、崮は此地方の特設文字にて、峯頭に突兀たる大巖を頂き、遠望して識別する形態を命名するなり、崮字を有する山名を聞けば、山容自ら想察し得るの便あり、又皇師の一枝隊、新泰縣より東南進軍の地方に蒙陰縣あり、この稱呼に就て、現地にては意料外の罷音あり、キーホイと云ひモンインとは呼ばず、其罷不快なるを以てなりといふ、如此ことは身其境に到らざれば想像し及ばざるなり、然らば縣名文字を變更せば可ならんに斯縣は蒙山の北に位置する關係より、適切妥當なる爲、依然襲用しつゝあり、鄕に入て鄕に從ふ、將來此地を踏む者の爲に贅筆を弄する所以なり(一三、一、八)

商況欄 十日後場

株式相場

●奉天株式

銘柄	寄付	(短期)大引
滿取	—	—
新東	一七一、一〇	—
大新	九六、一〇	—
日產	八七、一〇	—
同新	—	—
五品	—	—
滿鐵	三六、〇〇	—
鐘新	二七九、〇〇	—
同甲	四四、八〇	—
電毛	—	—
滿鲁	—	—
日業	—	—
電學	—	—

●大連株式

銘柄	寄付	(短期)大引
五品	一六、一〇	—
東新	一七〇、九〇	—
日產	八六、九〇	—
同新	六八、七〇	—
鐘織	二九、三〇	—
滿鐵	五五、三〇	—
同新	五五、〇〇	—
土木	一三、四〇	—
豆新	一八、三〇	—

新京取引市況 (十日後場)

品名	寄	引	出來高
大豆	五、三三、五	五、三三、五	四車

手形交換高 (十日)

四八枚 [illegible]

糧穀

品名	限月	相場	出來高
高粱		—	—
小豆		三、八〇	—
玉蜀黍		—	—
●大豆	一月限	五、三三、五	四車
	二月限	五、三七、五	七車
●高粱	一月限	—	—
	二月限	—	—

鮮魚小賣相場 (一月十日)

品名	最高	最低
活鯛	…	…
氷鯛	…	…
中小鯛	六五	四〇
カスゴ	…	…
チコ鯛	…	…
連子鯛	…	…
チヌ鯛	三六	三四
アマ鯛	二一	二〇
イセエビ	七〇	三五
車エビ	…	…
白サエビ	八五	四六
小エビ	…	…
マグロ	…	…
ブリ	…	…
ヤズ	六五	三八
ヒラス	六〇	…
サワラ	…	…
サゴシ	二四	…
スズキ	…	…
セイゴ	…	…
ニベ	[illegible]	[illegible]
アジ	[illegible]	[illegible]
サバ	[illegible]	[illegible]
メバル	[illegible]	[illegible]
アブラメ	[illegible]	[illegible]
ボラ	[illegible]	[illegible]
スクチ	[illegible]	[illegible]
タコ	[illegible]	[illegible]
水蛸	[illegible]	[illegible]
飯蛸	[illegible]	[illegible]
紋甲イカ	六一	五〇
甲イカ	三〇	二七
水イカ	…	…
ヒラメ	五〇	一〇
カレイ	一三	…
星カレイ	四五	…
ホーボー	…	…
カナガシラ	一〇	…
コノシロ	…	…
コチ	一五	一四
オコゼ	三〇	…
ハゲ	…	…
キス	六〇	三四
ハゼ	…	…
サヨリ	…	…
アナゴ	二七	二〇
ハモ	…	…
ムキミ貝	三五	三〇
覩貝	一〇〇	…
オバ	一五	…
干カレイ	二五	一八〇
黒生子	二五	一〇
カニ	一五	…
カマボコ	三五	…
スト	一五	…
掘木(切り身相場)	一、二〇	五〇
ブリ	…	…
ヒラス	一、二〇	七〇
サケ	…	…
サワラ	九〇	…
ヒラメ	六五	三五

日本民族の大陸還元 (E)

陸軍少將　金子定一

十二、日本の内省と發展力

鎖國二百五十年日本は決して外方文化の攝取を怠らなかつたが、雄飛の羽翼を封ぜられてゐた、この間西方の文物は非常なる飛躍を遂げた、明治以來われは疾驅をもつてこれに追隨し習得せんとした、數十年にして彼の有するものは概ね獲取し或部門においてはこれを凌駕することが出來たが、この間に不用の品と共に幾多の貴重なるものを放擲又は遺失した、疾驅するものゝ常とはいへ口惜しき限りであつた

追及して獲得した西方文物悉く我に適ふものとは限らず檢討取捨を要すること勿論である、又疾驅の間に遺失したものゝうち貴重品は拾ひ集めて再び我有とせねばならぬ

「西洋文化の再檢討」「固有文物の復活」幾多の波瀾の後滿洲事變を迎へ、内外相應じてこの大業も半ば進捗した、殊に喜ぶべきは國體精神の精髓が漸く國民に徹底し朝鮮に及ぼし日滿亦一德一心の標語をもつて不可分の關係を結びこゝに「日本文化圏」無限の發展性が約束された事である

日本の農業は堅實な國民の苗床である、今やその一舞臺を滿洲に求めつゝある、小村壽太郎侯が「滿韓集中移民」を唱へて三十年、今その一層大規模な實現を見んとするのである、滿洲事變前後幾多の日本移民悲觀說が行はれたが今北滿を旅行して我移民の實際を視察するこの種論者にして往日の短見を悔いないものがない、又一粒の米も産しなかつた滿洲に半島移民が來てから今や四、五百萬石の籾を出すに至つたことを考へ、內鮮移民と原住滿農との誤解、摩擦も數字的に激減し却つてその反對の現象を見つゝある現狀は二十個年百萬戸內地移民年々一萬戸朝鮮移民の計畫實現の進捗とゝもにアジア復興の魂入れである、實に日本の農業移民は「精神移民」であるべきだ

我日本は世界に例なき中小工業の機械化に成功した、そして大工場の經營、從業員の福利增進においても常に彼等をリードしてゐる、これは決して空言ではない煩はしいから實證を省略する、良質低廉なる製品は世界の凡有る輕工業國に悲鳴をあげさせてゐる、滿洲は將にその天産と勢力とを擧げて日本の技術と資本とに依り世界屈指の重工業國たらんとしてゐる、その北支から支那への進出も時の問題となつた

これ等に伴ふ交通業、商業最早言ふには及ぶまい、日本は大陸復興の政策を指導し日本民族は大陸に魂を與へてゐる、滿洲に又支那に進出する士農工商皆「精神移民」たるべきである

一時日本は人口問題に煩悶した、今や却つて人口增加率の遞下を憂ふべき秋となり人口寡少をすら訴ふる有樣である、これは決して事變中の變態ではない、日本民族の大陸還元に際しての當然の現象なのである、この日本民族の大陸還元に當つて指導民族「精神移民」としての吾人の反省すべきものがないか

十三、精神移民道

我民族性は島國において陶冶された、又西洋文物の攝取以來歪曲された習俗も少くない、幸にして國體の靈力は缺點短所を補つてあまりあるべしとはいへ、その皇道精神の遍滿も實は滿洲事變この方殊に顯著なのである、大陸還元は既に緒についた、日系として大陸に渡る人々、母國に在る人々、その智的方面については述べる必要もあるまい、吾人はもつと大切な一面において反省するところなくてはならぬ

私はこの間治安部の某日系幹部が日系青年軍官を集めて訓話する席に居合せた、某幹部は謠曲の羅城門から法華經の「不輕菩薩」に說き及ぼしてゐた、私は大陸日本道を聽く思ひがした

皇道精神もこゝにある、武門時代に發達した武士道は必ずしもそのまゝ皇道精神に合致するとはいへないものもあらう、しかしそれですら今日大陸に施して立派な業績をあげ得るのだ、況んや聖世の軍人道においてをや

軍人に賜つた勅諭は決して軍人のみが遵守すべきものではない、立派な大陸日本道である

忠節、禮儀、武勇、信義、質素この五德を貫くに一つの誠心をもつてして、それで大陸における指導民族、精神移民の名を辱めることがあらうか

滿洲、支那にあつて精神移民たり得る道は一に忠節に存する、禮儀も現役軍人相互の間にのみ行はるべきものではない、軍人は宜しく自ら禮儀の人となつて範を民衆に垂るべきである、鮮系、滿系官吏から往々にして日系の人々の禮儀に乏しきを聞くことあるは殘念千萬だ

「日本人こゝにあり」この武魂あらば大陸のこと決して成らざる筈がない、皇軍の忠勇は移して大陸指導の任にある凡有る日本民族の日常として欲しいものである、信義、質素これ大陸に在る日本民族の中夜手を胸にして三省すべき事柄だ

私の郷里に六原農場がある獨逸ナチスの二青年が强て懇願し、ドイツ人ではあるが日本に在る以上天照皇太神を神として崇めるといふ條件の下にその修養を積むこと二ケ月にして入場した

やゝあつて當時の石黒知事が感想を彼等に求めた、ナチス青年曰く「もう少し峻嚴にやつて頂ひたい」と、數ケ月後に再び感想を求めた答へて曰く「私は誤つてをりました日本には天照皇太神の御延長たる天皇がおはします、ドイツの樣に峻嚴に訓練しなくとも自然に德化する、且つその素地があるのでした、よく解りました」と

私はこの小篇の冒頭に揭げたルーデンドルフ元帥の言葉をもう一度繰返へす

「ドイツも日本の神道の樣な民族道を持つまでは世界無敵といふわけには行かない」

豈强大のみならんや、大陸に還元してアジアの復興を指導せんとする一層神聖な大事業も、その淵源は實に日本民族のこの資格に潛むのである、吾人は已に幼時から古今に通じ中外に施すべき教育勅語の奉戴者だ、さうなくてはならぬ（つゞく）

滿鐵附屬地卅年史

櫻木小學校 沿革史 (下の二)

保護者會の沿革概要、其他

1、昭和十一年五月十六日保護者會設立發起人會が開かれ新京櫻木尋常小學校保護者會を設立することに決定會則原案の審議、會長、副會長、評議員の詮衡をなす

2、昭和十一年五月二十三日保護者會創立總會を開催し會則及議員を決定し昭和十一年度豫算を可決す

3、爾後本會は常に本校教育の後援者として事業を遂行し來れり

其の他

滿洲國建國以來首都新京は政治の中心地として諸官衙官公私立會社等の設立されるに伴ひ一般市況も殷盛を極め邦人の激增は必然的に小學校の增設を招來し昭和九年度末に於て新京白菊、八島の二校が開設されたるにも拘らず、其の後僅か一ケ年にして兒童は新京四小學校に飽和狀態となり遂に昭和十一年一月二十八日本校並に三笠小學校の二校が新設開校さるゝに至れり

而して開校當時五年生以下七百二十七名の兒童を收容し十七學級編成となせしも昭和十一年四月には、一年生二百十八名を迎へ、其の後中途入學兒童も多く忽ちにして兒童數は一千一百を算するに至り二十二學級に膨脹し、更に同年九月には一學級を增加し二十三學級編成となせしが昭和十二年一月十一日、新設の順天小學校が開校さるに當つて三百名の兒童を分離轉校せしめ十九學級、八百二十八名に縮小されたるも蓋し今後の增加を見越しての一時的縮小に過ぎざるものなり

內地小學校教育と比較

此の兒童動態こそ我が民族大陸發展の一面を物語るものと云ふべく建設途上の新興都市教育の狀態を窺ひ知り得べきものなり

在滿小學校教育の得失、或は內地小學校教育との比較等については常に觀察を怠らず研究を積み實際教育に當つては最善を盡すべく努力し來れり然るに滿洲の特殊的環境事情を知らず表面的な觀察をせる者の口の端によく上る一般的問題の一として

「滿洲の小學校にはしつくりした落付がない」と云はれる此の點教育當事者として齊しく之を感じ善處に力めつゝあるが、特に國都新京の發展に伴つて新設された本校の如きは一層之を痛感するものあり而して之が對策上實に困難を感ずる事情にある

其の第一は、中途入退學兒童の甚だしく多いことである、本校に於ける昭和十一年五月一日より十二月末日に至る八ケ月間の兒童移動狀態は次の通りである

中途入學兒童數　男一二九　女一三五　計二六四

中途退學兒童數　男九一　女一〇九　計二〇〇

一學級平均（學級數廿二）　入學一三　退學九

八ケ月間の移動率　入學二六％　退學一八％

尚ほ兒童の轉校狀態につき三年生百二十四名、六年生百三十九名につき調査せる所によると次の結果を見る

	平均轉校回數	最大轉校數	平均擔任教師交替回數	最大教師交替
三年	三、二回	四、六人	六回	一〇人
六年	三、三回	六、六人	八回	一二人

抑々教育は教師對兒童の人格的接觸なるに拘らず斯の如く受持兒童の送迎に遑なき狀態はともすれば教師にして眞に兒童を知り得ず兒童も亦心から教師を敬慕する迄に至らずして他に轉ずる者もあり、徒らに童心を浮薄輕兆ならしむることこそあれ、しつくり落付いて學校に親しみ、教師になつき、學業に勵むには餘りに思はしからぬ實情である

其の第二は生活環境に掛からざる影響を受けてゐることである、定住性に乏しく轉々として土地を移り家を替ることが既に兒童の生活に落付を缺く最大原因であることは、前述せる學校の事情と表裏をなしてゐるものであるが、此の移動性多き家庭には家族の中に祖父母（老人）の同居せるもの少く、加之神、佛の祭壇さへ無きものありて、日常生活の雰圍中心が失はれてゐるものが多い

尚ほ近隣友朋關係を見ても總て郷里を異にし風俗習慣を違へる者のみで、たじみにくいものがあり、自然日常生活に落付を欠く結果となる

又一歩足を踏み出して兒童の生活舞臺を眺める時、其處には建設途上にある新興首都の姿が繰り展げられる到る所に大建築が行はれ、道路開設の工事は進み、土木建築材料運搬の車馬は織るが如く、生々潑剌たる青年期都市の實相に觸れることが出來る斯うした環境から受ける影響は兒童をして發展的氣分にはするが落付かしめる爲めにはふさはしからぬ狀態である、其の第三には社會的條件、其の第四には自然的條件等も擧げられるが之は滿洲の一般的條件となる故こゝには省くことゝする

要するに內地郷村の如く父祖以來幾代か定住し、近隣友朋は一家族の如き關係を結び、土地にさびあり人に傳統的醇風を持つ所の學校と比較してしつくり落付いた教育を成すことに困難を感ずるものである

然しながら又一面、本校兒童の父兄を見るに關東軍、關東局、滿洲國官廳、電々會社、滿鐵等に勤務する者多く、其の大部分が知識階級で教育に對する理解と熱とを持ち、常に學校の力强い後援者として惜しみなき援助を與へてくれる事は、多くの障碍にも打ち勝つて時代と環境とに適合する教育を成し得ることは愉快である

尚ほ亦國都發展の活況中に生れ出でたる本校は開校の産聲と同時に日滿兩國の將來を双肩に擔ひ、益々其の共榮の實を養成すべき大使命を帶びて立ちたる所に重大なる責任を感ずると共に此の時に當り、此の土地に於て此の天職に從事する榮譽と幸福を想ひ切實有効なる教育を建設して、以て教育報國の誠を致さんことを期しつゝあり

讀者の領分

サービス零點

吉野町の大きな書籍文具店で八日の夕方實見した事である

何かの買物をした現役の兵士が吉野町市場の所在を一女店員に尋ねた。それに對する返事が不愛想な「知りませんの一語。質問者は更にも一人の女店員にこれを尋ねたがこれも「知らないわね」といふ挨拶。見過すに堪えず小生が答へてあげた次第であつた。

二人が揃ひも揃つて新京に近頃來た娘らかとも思へたがそれにしても目と鼻の所にある市場を知らんでのは本當かどうか。直ぐ傍には帳場もある、眞實知らんのなら一寸自分で訊ねて答へて良からう。

新京諸商店のサービスの成つて居らんことを聞くや久し而して未だにこの現實を見る慨嘆せざるを得ん。

商店主とか、經營の衝に當る連中よ、大いに反省して店員訓練から着手するが宜しからう。（實見生）

投稿歡迎　中傷不可

大奉天都邑計畫 第二年度事業大綱

奉天市公署では大奉天都邑第一期五ケ年計畫第二年度を迎へ工務處都邑計畫科を中心に鋭意第二年度事業準備を進めてゐるが本年度事業には事業費として市債二百五十萬圓のほか土地賣却ならびに賃貸收入二百八十四萬八千圓、受益者負擔收入ならびに雜收入十七萬圓、合計五百四十五萬五千圓を計上、大體左の市域において土地買收、區劃整理と並行、調査測量、道路、下水施設、都市防水工事等を實施することゝなつてゐる

△北部地域

一、北陵を中心とし面積五百萬平方米に及ぶ大公園建設（三ケ年繼續）に着手

一、大公園建設地域內における道路、植樹、池橋梁建設

一、新開河の北陵橋五月中旬竣工と同時に昨年度以來工事中の北陵ドライブウェイも完成

一、北陵街道に沿ふゴルフ場一帶を住宅ならびに商業區域として開放すると共に上下水道ならびに公共施設を建設

△南部地域

一、大和區南部長沼を中心とする面積百八十萬平方米の住宅區域を開放

一、同上住宅街の道型工事

△既設市街

一、都心たる小西邊門外を中心とする南北大幹線街路工事に着手、同街路の兩方は大西邊門を經て渾河區五里河子より新設渾河鐵橋に拔け遠く大連と通じ、北方は工業區廣場より北大營側に出で遙か新京と結ぶ、大連新京間國道大幹線の一部をなすもの

△都市防水

昨年度より着手した渾河大築堤豫定地たる東陵渾河鐵橋間の調査測量ならびに機村購入等の諸準備完了したのでいよいよ本格的工事に着手、本年度結氷前にはその大半を完了の筈、堤防は東陵山麓を起點とし、木廠に至り西走して滿鐵本線渾河鐵橋に至る總延長二二、四五〇米、高さ平均六米、幅員三七米、面積八三一、六〇〇平方米の大堤防で明年八月頃までに竣工の豫定

錦州市の區制 內定す

市制施行第二年を迎へた錦州市では新春早々より市公署において區制の確立、街名整理統制を急ぎつゝあつたがこの程區制の根本案は大體內定を見るに至つたので近く正式に認可を得て實施を見る豫定である

即ち全市を十二區に分ち各區に區長を置き、區を更に街に分ち街の下に牌を設けることになる模樣で、內定されてゐる區名ならびに各區の戸數及人口は次の如し

區名	戸數	人口
錦華區	一、二〇〇	八、三〇〇
新興區	八〇〇	五、六〇〇
協和區	一、八〇〇	一一、七〇〇
城內區	四、五〇〇	三〇、三〇〇
北關區	三、三九〇	一三、一二〇
東關區	一、八四〇	一一、七〇〇
西關區	三、三〇〇	一三、八〇〇
小嶺區	八三〇	四、〇〇〇
大嶺區	一、二三〇	六、〇〇〇
南山區	四〇〇	二、三〇〇
東明區	九八〇	五、四〇〇
向陽區	一、六三〇	六、七〇〇
計	一八、七二〇	一〇六、九二〇

各區名は舊來の名稱およびその土地の現情等を考慮して選定されたものであつて、錦華、新興、協和、向陽の四區內には日本人居住者最も多く在住邦人間では錦華區を大和區に變更したき意向を有するものあると言はれる、區劃決定の上は速急に區長の任命を行ひ市制運營の萬全を期すべく市當局ではこれ等諸準備を進めてゐる

凱旋の國軍迎へ 懇談會開催 十二日奉天で

協和會奉天市本部では舊臘卅日赫々たる武勳を樹てゝ北支より凱旋した滿洲國軍〇〇隊柳瀨隊長以下日滿將校十餘名を迎へ、來る十二日午後二時より奉天公會堂に歡迎懇談會を開催する

新税法施行で 奉天の懇談會

奉天税捐局では一月一日より施行の勤勞所得ならびに自由營業兩税法につき管內關係方面にこれが施行主旨を徹底せしめ來る十四、五兩日午後一時より各官廳、會社、主要商店等の會計事務擔當者千餘名の出席を求め、省公署會議室において新税法施行に關する懇談會を開催、税捐局側より税法の主旨につき詳細說明の後質疑應答を行ひ、管內における税法施行に萬全を期することゝなつた

家庭

御馳走攻めの後 又とないお茶粥
風邪でお口のまづい時もよい

新年の御馳走せめ後にも風邪引きなどの口のまづい時にも二日酔ひの後にもよいお茶粥の調理法をお知らせしませう

△材料（一人前）水二升米二合、ほうじ茶ならば大匙三杯、粉茶をほうじて用ゐるなら大匙二杯

作り方は水二升を鍋か釜（新しい鐵製品はいけません）に入れ、ほじ茶ならそのまゝ

粉茶が 徳用ですが、粉茶ならこんがりと香ばしく焙じて大匙山盛三杯を晒木綿の小袋に入れ口を糸で結んで（一袋を縫つて糸をつける）入れて火にかけます、火はとろ火ではいけません、強い方がよく煮立つたら白米二合を手早く二、三度洗ひ（四度以上洗ふと水にふやけて味が悪くなります、又洗置きもいけません）煮立つた中に入れ

お杓子 で底から一かきまはします、この時以外は、出來るまでかきまはすことは絶對にいけません

煮えこぼれる時は蓋を半開きか又皆取り去つて丁度お茶漬の御飯に少し粘氣のある程度に煮えたら火からおろして食べるのですが

この時、お茶椀の底に五分の一位御飯を入れその上に粥をかけ下の御飯をかきまはしてから召上るがよい、又粥の出來上りは

お汁と 實と半々程度がよく、もし煮つまつてお汁が少い時は煮上らぬ前にお茶袋を引あげ熱湯をそゝぎ入れお杓子で押ししぼり少しづゝ入れます、お茶粥の副食物は生ぐさい魚類肉類はよくありません、野菜の佃煮類などすべてお茶漬のお菜になる程度がよいのです

料理獻立
大漁鍋

けふはお正月料理にあきていらつしやる方々の爲にあたゝかい鍋物でお祝ひの心も持たせた大漁鍋を申上げませう

【材料】（五人前）鰤あら身二〇〇匁、海老三十匁、大蕪一個、焼どうふ二丁、葱五本、ほうれん草二把、生椎茸二十匁
・煮汁として酒五勺、水三合、味噌二十匁、砂糖少々、醤油少々
・藥味おろし生姜　柚子のおろしたもの

材料をそれぞれに用意し煮汁を合せて煮立てた中へ鰤から入れて順に煮ます

冬の家庭醫學
肺炎の手當
これを違へると危い

肺炎にも色々あるが、加答兒性肺炎は小兒及び老人に多く、感冒時に流感から誘導され易い、冒された場合は室内を暖かくし

熱が下らない うちは無理をして起きないやうに注意しないといけない、中年の人達はクループ性肺炎或はインフルエンザ肺炎に冒され易い、クループ性肺炎は初め悪寒戰慄を起し急に熱が高まる、かうした場合は絶對安静を必要とする、醫者にかゝれば近頃は注射その他で相當の手當が出來るやうになつてゐるから、なるべく早く診て貰ふ方がよい、家庭での一般的手當は肺炎の兆がある以上患者の絶對安静を必要とするから、大小便とも床の上で取るやうにし、食事も床から起き上らずに食べさせる

又大切なのは 室内の温度及び濕氣であるが、温度はあまり寒くない程度で澤山で、暖かにする目的で部屋を密閉し空氣の流通を悪くしたりすると却ていけない

病室が病人らしい臭氣をもつたりするのは空氣が汚くなつてゐる證據である、火鉢を用ひる時は炭火が眞赤におきてから部屋に持ち込むやうにして貰ひたい

部屋を密閉した場合でも日本座敷ならば障子の紙を一部切つて空氣の流通を計るのも一方法である、また室内の濕氣であるが、昔はやたらに湯氣を立てたものであるが、蒸苦しくて

呼吸が困難になる やうなのは程度が過ぎ、湯氣は乾燥してゐるといふ感じのない程度で宜しいのである。なほクループ性肺炎には別に湯氣はいらない、又濕布吸入であるが、濕布は必ずしも必要はない、之を更へる度に何回も體の安静を缺いたりさせることは却て病人に害を與へる場合が多い、又酸素吸入の場合によくゴム管で部屋に放出させてゐるのがあるが、あれは効果がないから鼻口に近づけ直接にやるべきである、食事はクループ性肺炎で高熱の様な場合は流動食にし、肺炎まで行かないものは半流動食のパン、おかゆ等を攝らせたらよい

お化粧の科學
先づ肌を温めてから
一番効果的な手入のコツ

お化粧學のすゝんだけふこの頃では、どなたでもひと通りのコツは知つておいでゞせうが、それらにはいづれもちやんとした

科學的 な理由のあることと、然し案外その科學的な理由を知らない人が多いか、その理由を心得てゐてお化粧をしたりお顔のお手入れをなさることこそ更に貴女方の美しさを何倍かにする、寒い時には部屋の戸障子なり窓なりを閉めて保温をしまた暑いときには反對にこれをあけて部屋の空氣を換へるこれは日常生活の常識ですがこれと同じやうなことが人間のからだの表面で始終行はれてゐます

皮膚に は汗腺があつて汗を出す、此皮膚に開いてゐる口が汗腺孔である、また別に皮脂腺といつて、皮脂を出す腺があつて、これは毛孔に開いてをり、この二つが部屋の窓と同じ役目をしてゐるのです、部屋があたゝかくなると窓を開くやうに、皮膚も孔を開けて汗や脂を澤山分泌する、反對に寒くなると、兩孔が閉ぢて水分の分泌を減じ、皮膚の表面を冷やさないやうにします、この汗腺と毛孔が開いてゐるやうな状態のときは、皮下の血行もさかんで各細胞も活動状態にあります、したがつて

表面に 塗る化粧品藥品といふものは、この場合皮膚に作用したり吸收されたりすることが強い、近ごろホルモンクリームとかその他いろいろの皮膚直接の榮養劑を含んだ藥品化粧品が用ひられてゐますが、さういふものを使ふ時の注意としては、當然皮膚面が開放された状態にあるときか、または皮膚が冷えぬやうな状態になつてゐる時に使へば一層有効だといふことになります、皮膚面を

温める には普通あたゝかい蒸氣を、またドライヤーで熱された空氣を吹きつけるとか赤外線や熱線を照射するとか、いろいろの方法がありますが、最近は熱を加へながら、藥品を皮膚に作用させる化粧料も出來て來ました、最も最新の方法としては、ある特殊な場所の海底からとれた泥を顔に塗つて熱を作用させるといふことです

本紙特約連載漫畫 ガムシャポピー
倉金良行

オウイテエ ヒドイネ ワビモ イワナイデ ニゲテユク

いつ頃始つたか 凧の起り
絡る因縁噺し

凧が子供のおもちやになつたのは享保以後、それも江戸を中心とした關東の一部で、その他の地方では今でも大人があげてゐます、凧は支那の凮巾（イカノボリ）から來たアテ字です

凧の起源 次に凧はいつの頃からあつたかといふのに記錄が殘つてゐるところでは支那の韓信、西洋ではプラトーン、わが國では和名集（約一千年前）とあつていづれも大人の、それも實用的意味から生れたもので遊戯からではありません

凧を軍用に 股をくゞつたので有名な韓信などは盛んに軍事上に用ひたもので、凧糸の長さで敵の城の距離を計り土を掘つて奇襲に出たものです、わが國でも楠正成とか武田信玄などゝいふ智慧のある大將は恐らく凧を盛んに活用したことゝ思ひます、プラトーンは物理學の實驗に使つたのかもわかりません

凧の實用と悪用 わが國でも凧を實用に使つた例は多く、川村瑞賢は屋根瓦の修繕に之を用ひてゐますし、鎭西八郎爲朝は大島から下田の港まで子供を送るのに凧を使つてゐます、恐らく氣絶をしてゐたでせうが、兎に角大きな凧なら大人でも優に揚げる力はあるのです、悪用したのでは柿の木金助といふ泥棒が名古屋城の鯱の鱗を盗むのに凧を使つてゐます、之は弓張月とちがつて實説のやうです

落語にも奈良の大佛の眼が落ちて、それを修繕するのに利口な大工親子が凧を使つたといふ噺があります、愈よ眼の位置がきまつて中から釘で打ちつけるとサア出られない、下で皆が心配してゐるところへ鼻の孔から出て來たので、今も利口な人間を眼から鼻へぬけるといふのがオチになつてゐます、このやうに過去において重大な役割をして來た凧も、今日では各地の年中行事として殘つてゐるばかり、德川家治の少年時代には、五月の節句に凧を揚げたといふことが明らかに書いてありますから端午の節句の行事がやがて江戸の正月に行はれることゝなり、遂に子供の遊戯となつたのでありませう

けふの番組
【M・T・C・Y 新京放送局 十一日（火曜日）】

（朝）
七、五〇ラヂオ體操、入港船のお知らせ（大連）
八、一〇ニュース 氣象通報
八、二〇中等滿洲語講座（大連） 講師 秩父固太郎
八、四五朝の音樂（大連）

九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
九、四五建國體操
一〇、〇〇家庭講座（哈爾濱）我が家の生活設計 哈爾濱友の會 畑中ゆう子
一〇、二五料理獻立（奉天）
一〇、三五家庭メモ（新京）
一〇、四〇經濟市況（大連）
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）

（晝）
〇、〇一晝の演藝（レコード）
〇、三〇ニュース（東京、新京）
一、〇〇經濟市況（大連、新京）
三、〇〇經濟市況（大連、新京）
三、四〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース、氣象通報（新京）
四、四〇經濟市況（大連、新京）
五、二〇ニュース（鮮語）
歌謡曲（鮮語） 伴奏 音樂の友會員 李英子 韓小得
一、森の水車 二、杜鵑の鳴く夜 三、リリ舞曲 四、アリランの悲しみ 五、不忘曲
六、〇〇子供の時間 童話石炭の身上話 竹田幸雄

（夜）
六、二〇コドモの新聞（東京）
六、二五趣味講演 春芝居閑居話 村岡花子（奉天） 河原杏子
七、〇〇ニュース、告知事項、番組豫告（東京）（新京）
七、三〇講演（天津）
八、〇〇俚謡（札幌）
八、二〇ラヂオ聯曲（東京） 春の漁り唄 西崎華鷗 船出 高崎鷗聲 支那事變「蘆溝橋より南京まで」
九、二九時報、ニュース、ニュース解説（東京）
ニュース、氣象通報、告知事項、番組豫告（新京）
一〇、二〇ニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間

幼年倶樂部（二月號）

◇「電氣鳩」海野十三「青空の歌」加藤武雄「つよいをぢさん」北川千代「赤い自動車」竹田敏彦「日本ばんざい」池田宣政「電氣大トーチカ」山中峯太郎「豆まきの歌」久米元一「日本男兒」高垣眸…◇この雜誌で、感心させられるのは「ものしり學校」の特輯だが、本號でも「たゝみのおさうぢ」「雪とたゝかふ汽車」「アリガタイ巡査サン」「北滿洲のさむさ」など、その主題も、説明のつけ方も仲々よいものがある。◇「支那事變畫集」「漫畫ハツメイクラベ」は、讀むよりも眺める方で、しかも讀む以上の効果をあげてゐるのは偉い。◇附錄に組立式「オモシロ大ズマフ」と「机かざり時間表」

三等入選小說

妹の場合（一）

葉山京子

「若い者の幸福なんか、老人には不幸に見える事があるもんさ。五十の人間と二十五、六の若い者だもの、考へ方が違ふからな」

父はさう云ふと兄から來た膝の上の手紙を其所へ投げ出してつと立ち上つた。そしてそのまゝ縁側から庭に下りると下駄を引つ掛けて飛び石傳ひに植込みの陰へ姿を消してしまつた。

「ホウ、菊が此んなに大きんなりをつた。」

軈て花畠から何でも無かつたやうに妙に明るい父の聲がした。

祖母は眼に一杯涙を溜めてお茶を喫つてゐた。義母はそしらぬ顔で縫物をしてゐた。英子は「現代經濟學論」なんて見たくもなかつたが、感情の置き所が無くて傍らにあるまゝページを繰つてゐた。十九の彼女にはかうするより外に該當の仕様が無かつたのだ。

「――こんなに大きくなりをつた」など〻菊にことよせて義母の手前、心の動搖をカムフラージせねばならぬ父が佗しくもあれば腹立たしくもあつた。

兄亮一の將來を多くの子供の内で最も期待してゐた父だつた。そしてその希望通り高校時代から大學時代と、常に良好の成績で父を滿足させてゐた彼だつたのである。がしかし本科の二年頃から何時の間にかブハーリンの「唯物史觀」やシエフトの幾冊かに興味を持ち初めたと思ふ間もなく突然或る工場の爭議に關係し煽動者といふ名目で二ケ月間の拘留を受けてしまつた。

期待が大きかつただけに父の失望は痛しい程だつた。だが其の時までは、「なーに、若い時にあり勝ちの事ぢやないか、一度は通過する時代の洗禮だよ」等と言つてゐる彼も次に惹き起した何處かの喫茶店の娘との問題については完全に激怒してしまつた。

一家が父の會社の異動で揃つて此の新京に移る事になつた時、人一倍家を飛び出した息子の事を心痛した彼は、しかし東京驛に蔭ながら見送りに來た息子に對しては一言も口をきかなかつた。新京へ來て遠く離れた亮一からさすがに便りだけは時折り訪れて來た。そしてその都度憤慨を新たにしてゐた父も今ではそれすら無くなつてゐた。

「自分がその女を嫁であるとしなければならないなんてそんな強制は斷るが外の事は知らん。勝手にするが好いだらう」

と云ふのである。あの癇癖な父がかうした諦めの境地にまで進んでゐる。兄に對する感情合識は父の胸中でかなり烈しいプロセスを經て來たに相違無いと思ふと、英子にはたまらない氣がするのであつた

「僕は今幸福です。お父上樣のお許しのある僕達家庭ならもつと大びらに幸福だと叫びたいんですけど。」

先刻の便りにはかうした結びがあつた。流石に父は默つて考へ込んでゐた。許すべきか？否か？父は迷つてるんぢやないんだらうか？が彼はあゝした言葉を殘して、つと庭に下りてしまつたのである。

義母が居るからだと英子は思つた。息子の父親である前に義母の良人でなければならぬのか。強がりの父にもこんなに弱い性格が寒々と暴露されるものなのか。針のやうに鋭い冷笑が「ふん！」と英子の小鼻をかすめた。と共に義母の存在に憎悪に近い反感を滾らすのである。

兄があんな運動に入り込んだのは義母に起因しないとは言へ無い。兄の家出が義母に對するなにものであるかも家中の誰もが祕かに意識してゐる事だ。家庭の冷めたさが多感な青年をあゝした方面に走らせる。よくある三面記事ではないか。別に繼母、繼子、と云ふやうな芝居じみた對立が彼等の間に表面化した事は一度も無かつた。その點彼女は利口な義母であり、利口な妻であつた。しかし之れが感情の疎濶が無かつたといふ理由にはならない。

「女なんてその境遇に甘んじて行けるんだからその點お前なんか偉いよ。だが僕は嫌だ。水と油のやうに馴染ないものが一つ家根の下に住まなければならないなんて、こんな不合理は無いからなあ。」

時々こんな事を云ひ出して妹を困らせた兄を想ひ出すのである。

英子は兄亮一の外に多くの異母弟があつたが、之等は自分を除外した所に母と子の團欒を作つてゐた。現在の肉親と云へば父と祖母だけである。だが父はこんな風だし祖母は餘りに頼り無い存在である。だから彼女は父とは別の意味で兄の家出を悲しまずには居られなかつた。

舊來の境地

丹羽文雄「毆られた人情」（『日本評論』一月號）

こゝではこの作者、また舊來の世界に逆戻りしたやうに見える。

描かれてゐるのは喫茶店に勤めてゐる女で、同棲してゐた男があつたのだが、その男が外に女をこしらへて去つたので、落ち着きを失くしてゐる。それに同じ店の支配人か何かが彼女に言ひ寄つたりして一層動搖する。或る晩、同じ店の男が女を連れて泊りに來たりする。結局、前の男に迫られこれに應ずるといふことになるのである。

別段の生彩も無い。わづかに女が書くことを覺えたといふ日記の潤達さぐらゐが眼につくだけ、もうこの作者のこの程度のものでは、われらはこれといふ感興を持てなくなつたことをはつきりと知るのである。

（御垣衛士）

内蒙戰線突破記 (1)

中村

軍用トラック○○○○○前線へ○支那軍膺懲と赤色ルート分斷の重要使命を擔ひ遠く内蒙古の曠野に駒を進めた察哈爾作戰軍のあとを追ふべく、記者は砲彈とガソリンを滿載した軍用トラックにぶらさがつて八月十五日新京をあとに戰線へと急いだのである。

人と砲彈とガソリンと、食糧を滿載した數千輛の輸送車が陸の荒鷲部隊の空中掩護をうけて熱河から多倫へ、多倫から戰線へと内蒙古の曠野を横切つてひつきりなしに送られて行つたのである。

千紫萬紅色とりどりに咲きほこる夏草の内蒙古の彼方に眞紅の夕陽が沈むころ、日章旗を飜した數千輛のトラックが、エンヂンの響も勇しく堂々と進軍する勇壯な光景を目のあたりにみて、唯々皇軍の威武に感激するよりほかなかつた。

未だ世界戰史にみない五百キロの兵站線が熱河、多倫、張北と支那軍の背後を迂回して内蒙の曠野からグングン戰線へと伸ばされて行つたのだ。日本軍内蒙進擊の眞意を知つたシリンゴールの若武者德王は察哈爾作戰軍と協同作戰をなすべく蒙古全軍を内蒙古の各地に配し長城線の堅陣に據る支那軍攻擊の準備を整へつゝあつたのである、八月十日から十七日までに日蒙兩軍は戰線百廿餘里にわたる堂々の進擊陣を布き十九日夕刻より一齊に長城線の攻擊をなすべく張北、沽源の兩方面から進擊を開始したのである。

三日二晩激搖するトラックにぶらさがつて砲煙彈雨の張北に辿り着いたのが十九日夕刻丁度察哈爾作戰軍の精鋭湯淺、十川の兩部隊が長城線の支那軍攻擊の火蓋を切つた夜だつた。張北の城外には蒙古軍の駱駝や軍馬がところせましと繋がれ、西門外の小高い丘の上には逆襲して日蒙兩軍に擊退された支那軍の死體がゴロゴロ散亂してゐた。

目的地に着いたよろこびと戰場に來たいひ知れぬ恐怖におそはれつゝ空腹をかゝへて司令部に足を運んだ。司令部ではアンペラで張りめぐらした薄暗いランプの下で富永、綏部の高級幕僚をはじめ察哈爾作戰軍の作戰幕僚が地圖と首びきで作戰を練つてゐた。

「やつと追ひつきました」「やつと今日到着しました」作戰に夢中で何の手ごたへもない。

赤鉛筆で地圖にスーッと線を引いて時々ニッコリと顔を見合せてコンパス代りの指先で距離をはかつてゐる、戰況が餘程良いらしい。

記者は三度勇を鼓して出るだけの大聲をはり上げて「從軍記者萬難を排し唯今到着致しました」今度は手ごたへがあつたのだ、作戰幕僚連の視線が一齊に記者に集中された

「ヤアー御苦勞樣」代る代る幕僚から固く手を握りしめられた記者は何だかいひ知れぬ喜びがこみあげて來た。

湯淺、十川の兩部隊は廿日拂曉折柄の雷鳴轟く豪雨を衝いて張北から、一方沽源方面より進擊した堤、六泉の兩部隊は敵の背後を衝くべく山嶽地帶から、又内蒙各地に轉戰察哈爾作戰軍の兵站線確保に努めつゝあつた内蒙古軍は敗走する支那軍を追つて商都、興和に向け進擊を開始し、日蒙兩軍は廿日拂曉を期し戰線を百廿餘里に擴大、一齊に長城線各個突破の火蓋を切つたのである

隨筆

支那の心理（上）

野口米次郎

私は先年渡印の際上海に寄港し、小說家の魯迅と語つたが、支那事變勃發以來彼の言葉のかずかずに思ひ當るものがある。彼は日本の人には支那は判らないと言つたが、軍隊や飛行機の數や地圖から見た國の面積以外に私共日本人は支那を知らなかつたやうに思はれる。今回の事變で莫大な金や澤山の人命を捨てゝからやつと支那といふ國が諒解されて來たやうな氣がする。

支那では個人的交際に嘘はないであらうが政府筋や新聞紙の言葉は言語道斷に出鱈目な顔をしてゐる。平然たるやヨタを飛ばして、この點ロシアが似てゐるやうだが、他の國では見られない現象である。日本人には恥づべき眞赤な嘘でも、支那人は許すべき方便として是認してゐるらしい。魯迅は私に「支那で正直な言葉を使ふのは富民社會に限られてゐる」と言つて、次にかう言つた。

支那は政府の布告でも新聞の報道でも正面から讀むものでなく裏からこの意味する所を知るべきです。假りに今魯迅殺さると新聞に出てゐるとすると、實際は魯迅が殺されてゐるのではなく、生命が危いから早く逃げろといふ意味である。また假りに、政府がかくかくの本は惡書だから讀むなと布告すると、これは人民擧つて一讀せよといふ意味である。他國の人はこれを以て嘘だとするだらうが、また支那自身も嘘をつくのだと知つてゐても、言ふが惡いとは思つてゐない。嘘と正直との判別が他國においてのやうに明瞭でない。

支那は一時的方便を濫用するといふことは間違ひのない事實だが、これは昔から是認されて來たことでこの力で支那は國を治め、外國へも對して來た

この魯迅の言葉を、事變以來國民政府のいつたことや新聞の報道などに當篏めて考へて來ると彼は實際のことを語つたと思はざるを得ない。支那の宣傳では、これまで一つとして言葉の逆を言はなかつた場合がないやうに思はれる。

また事變前に、支那は盛んに强がりをいつて遂に正直な日本國を開戰と決心させたが、支那の肚では或は戰爭をする積りではなかつたかも知れない。魯迅の言葉によつて、戰爭を唱へるときは平和を欲する場合だとすると、いつぞや新聞に出てゐたが、蔣介石は上海に充分な準備がなかつたといつたことも、或は本當であつたかも知れない。

昔から支那は文字の國で、一寸した政府の布告文などでも極めて簡潔でいゝ言葉を使つてゐる。同文の國とはいつても日本人の言葉の拙劣なことは驚く程で、先生と弟子との相違がある。文字の上手な點では英國人によく似てゐる。同じ英語を使つてゐても、米國人やカナダ人は不味い言葉しか使へない。それと同じに日本人は支那人に比較されないほど文字の下手な國民である。又自然に外國文を書かせても支那人はなかなか上手である。私の知つてゐる範圍の支那人中にも、英語の名文家は一人や二人でない。上海に英文の「天下」といふ月刊雜誌があつて、澤山の支那英文家を集めてゐるが、編輯長の吳經熊も林語堂も見事な筆を持つてゐる。私が上海寄港の際、國際藝術協會ともいふことの出來る會合から一場の講演を依頼され、その時の司會者をして吳れた溫源寧といふ男も、英文が上手であり、またその辯舌は流暢なものであつた。

かういふ譯で、國際的宣傳といふことになると、今日の支那は日本以上にさまざま優れた力を持つてゐる。

私の香港で見た「一夜風流」と題するトーキー映畫の印象は「印度は語る」の中に書いてゐるが、私はこのなかに、發音から耳に訴へる支那語の妙味を語つてゐる。支那語に高低起伏の面白味があつて、豐かに柔かい音律が滑つて行き、聽衆を樂に魅して仕舞ふ所がある。この點でも日本語などの及ばない所である。どこか誇張的で不正直な感じはあるが、極めて印象的なところがある。それで支那といふ國は文字の國であると同時に舌の國でもある（つゞく）

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿鐵調査月報（一月號）鈴木小兵衛「北滿洲に於ける土地配分」中西功「河北農村經濟の概況」ヴアルガ「ドイツ經濟の現狀」ボロンスキー「ソ聯の貨幣、物價及び商品流通」等の研究譯稿に多くの資料を盛つてゐる（南滿洲鐵道株式會社 五十錢）

△鳴鏑（一月號）「新年言志」「國家總動員と國民生活の保障强化」「支那政治の本然性」「童心に映つた國難」等を收む（東京市淀橋區百人町三ノ三三二、反響社、十錢）

△日滿經濟論壇（十五號）「岐路に立つ社會大衆黨」「郵船を裁く」等を掲載してゐる（東京市澁谷區代々木初台町七一九、日滿經濟調査局、五十錢）

△同盟旬報（十二月中旬號）愈よ內容精錬されて來たのを見る（東京市京橋區銀座西七丁目一、同盟通信社、三十五錢）

△教育童話研究（一月十五日號）日支教育提携座談會の記事を載せてゐる（東京市豐島區雜司ケ谷町五ノ六九六、日本童話協會、三十五錢）

△東亞商工經濟（一月號）「北支港灣並に海運事情」「滿洲に於ける金融機關」「秦皇島と壺蘆島」經濟時事等（大連市敷島町八二、大連商工會議所、五十錢）

△滿洲評論（一月一日號）「日支事變と日滿ブロックの動向」特輯とし上野植男「日本戰時體制の强化」伊勢達夫「日本戰時體制の諸問題」矢島淳次郎「戰時體制と滿洲の農業政策」大村達夫「日支事變の第二段階と國民政府」の諸稿を收めてゐる、何れも新春に贈られた力篇である（大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社二十錢）

△熱研の新療法（小穴正德編）多年の研究によつて創始されたクールバード熱療法について詳細をまとめた一書である（東京市四谷區番衆町一二七、日本熱療研究所 一圓二十錢）

6

新禧

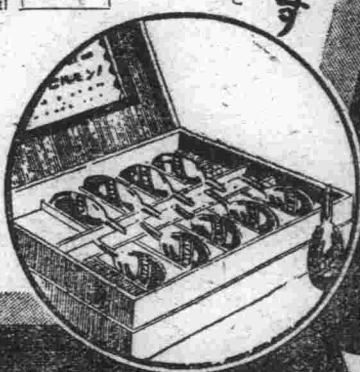
國通大阪支社扱

祝

治外法權撤廢
皇軍大捷之新禧

滿洲帝國駐大阪名譽領事
[illegible]

グリファン

セロファン界の最高峯

乾燥期に最適當品
セロファン界の王座
グリファン
強い事天下一品
先づ御試用を乞

關西朝鮮滿洲國
一手販賣元
大阪市南區心齋橋南詰東
近久グリファン合名會社
電話南 長四三三二〇番 四三三二一番 五六九一番
振替大阪六七一〇〇番
支店所在地＝東京・福岡

滿洲方面に限特約店募集

生？死？謎の失踪事件

年始の途中から忽然、消息を斷つ
三年ぶりに就職の元旦から
杳として不明の十日間

三年餘の長いルンペン生活を子供をかゝへてしがない妻の働きに依つて僅かに糊口をしのぎ貧苦のどん底生活を續けて來た男が昨年の暮も押し迫つた卅日に一躍百三十圓の高級で長春縣の役人に採用され久振りで樂しい正月を迎へたが元日屠蘇酒に醉つぱらつた儘行方不明となつて仕舞つた、「パパちやんはすぐ歸つて來ますからね」と妻が不安を秘して子供にいひ聞かせてゐる裡に一日々々と過ぎ採用出頭日の十日になつても何の音沙汰もない、殘された家族は喜びの絶頂から今度は底知れぬ不安のどん底へ急轉直下誰かに監禁されてゐるのか、それとも既にこの世には？　この事件の裏には何かひそんでゐる、そう直感した警察は直ちに活動を開始した【寫眞は失踪せる中島氏】

當局事件を重大視
本格的調査を開始

本籍群馬縣碓氷郡原市町峰村八番地、現住所特別市長通路康泰莊アパート十五號中島忠太郎氏（三八）は元朝鮮巡査を拜命半島警察界に勤務恩給となるや退職三年以前來京したが、以來就職口がなく長通路々明劍神敎流事武館道場々に於て同道場敎師補として劍道にいそしみ浪人生活を續けたが、妻女ヨシ子さん（三三）は五馬路大興公司の女工として働きよく一家の生計を支へてゐた、かうした生活の幾年の後圖らずも來る春と共に中島氏の家庭にも春が巡り事武館長中村彥太老の盡力により中島氏は舊臘卅日吉林省下九台縣公署に月給百三十圓で採用せられ十日までに赴任の命を受けた、失意の底から喜びの春を迎へた元旦、氏は採用通知を懷中に友人、知人宅を廻禮、最後に大經路辻市某方で祝杯を擧げて午後八時その家を出た切りばつたり消息を斷つて了つた、妻女ヨシ子さんは不安の中にも酒好きな夫のこと、またしても飮み歩いてゐるものと思ひつゝも念のためにと七日長通路警察署に搜査願を出し、赴任の日十日迄には必ず歸宅するであらうと一縷の望みを抱いて待つてゐたが期待の日十日にも依然として姿を見せず關係者及長通路署においても當初簡單なるものとの考へは根底から覆へされると共に當時の狀況を調査するにつれて疑念はます〳〵深刻化するものあり同署はこゝに事件を重大視、本格的に活躍を開始するに至つた

襲はれるにしては腕が達者過る
不思議だ、中村氏語る

失踪の中島忠太郎氏と二ケ年有餘氏の浪人生活中師弟關係にあつてよく氏の私生活にまで溫い面倒を見、直接的には失意の生活から救ひ一家に光明を與へた氏を最もよく知れる明劍神敎流事武館長中村彥太氏は本件に關して左の如く語つた

中島は足掛三年面倒を見てやつた、彼は劍道についてはめき〳〵と腕を上げて來たが由來素行に就ては兎角の噂あり私は常に彼に對し劍は腕でなく腹であると精神敎育をして來ましたそうした關係か私の前では甚だ從順でありまた最近は餘程よくなつて來長い浪人生活から救つてやりたいと思つて骨折つた甲斐あり愈よ下九台縣公署に採用され一家の喜びも束の間謎のやうな失踪事件を惹起しました、元旦午後八時知人宅から茶碗酒を二、三杯引つかけて出た切り其後の足どりは今日まで杳としてわかりません、當日彼の所持金は五十錢以上を出てゐないし希望に燃えてゐる彼として、高飛びの理由も自殺の理由もなく、假りに他から襲はれる等のことあるともあの腕で故なくやられるやうなことは斷じてありません最初は酒に醉ひつぶれて凍死でもしてゐるかと思つてゐましたが未だ死體も見つからずあまりに忽然と消えた前後の事情よりして彼の失踪には疑ひを抱かずにはおられません、彼にはこれまで情痴の生活もありよからぬ場所にも出入してゐたとの噂も聞きましたがまさかそんな馬鹿なこともありますまいいづれにしても不思議なことで當局にも搜査を願出たやうな次第です

滿鐵辭令

營業局新京在勤 職員 靑木太吉
社員非役規程第一條第二號に依り非役員を命ず（鐵道總局在勤）一月一日（新京支社）
新京支社 職員 繁木俊雄
新京支社業務課勤務を命ず（一月七日）

大變な滯納ぶり
赤字の市公署きつい督促
「納めぬと差押へる」
稅金11萬圓

新京特別市公署財務科では二月の徵稅整理期を控へて滯納金の調査に大童であるが康德四年十二月末日迄の滯納金は日滿人合計二萬五千件金額にして十一萬二千圓餘に達してゐる、赤字豫算に惱んでゐる市公署としては全くのどから手の出そうな恨めしい滯納金で、財務科では近くこれ等の滯納者に對し一齊に督促狀を發し、應じないものには二月中に斷乎差押處分に附する方針である

水道料
近く一立方米十五錢に統一

附屬地行政權移讓、國都建設局の市公署合併に依り都下の水道事務は市公署に一元的に統制されることとなつたが、料金だけは邦人に急激なる變化を與へない樣にその行政權移讓前の諒解事項に基き從前通り舊附屬地管內が一番安く一立方米十三錢、次が市公署管內の十五錢、最高が國建管內の十八錢となつてゐるが、將來は當然料金の一元化さるべき性質のものであるので市公署では國建合併と同時に直ちにこれが調査を開始した統一後の料金は三者の平均をとり一立方米十五錢程度に落ち着く模樣で舊附屬地、國建管內お台所には悲喜全く相反した情景が展開されることとなつた

八島小學校
第三回創立記念

八島小學校が昭和十年一月十日假開校式をあげてより時移り日廻つて本年は榮ある第三回創立記念日を迎へた、此の記念すべき日を待つてゐた兒童達の感激の中に正午記念式はあげられ木村校長より在滿日本民族は五族協和の指導者としての迫力と氣品を持てと訓話があつて午後一時より多數父兄の參觀を得て開校記念學藝會に移つた、「輝きわたる新興の都にたてる八島校」と先づ開校式の歌に始まりプログラムを追つて展開される無邪氣な遊戯に劇にと滿場の絕讚をあびて午後四時全員君ケ代合唱を以て閉會、此の記念すべき日を祝ふ式を終つた

遺骨卅六体着京
今夜太子堂でお通夜

北滿討匪の聖戰に不幸護國の華と散つた勇士の遺骨は十一日午後四時二十分哈爾濱より三十三體、同七時三十五分吉林より三體到着何れも中央通より祝町に折れて太子堂に奉安、八時三十分より讀經しめやかに御通夜に入り翌十二日午前十時三十分新京驛發列車にて出發內地原隊へと聲無き凱旋をするが沿道各戶の弔旗掲揚と多數市民の送迎御通夜參列を希望されてゐる

少年赤十字團
小串鑛山兒童に義金

昨年十一月十一日群馬縣小串硫黃鑛山の山津波の災害に依つて嬬戀西小學校小串分敎場兒童三十數名が埋沒死亡したことを聞いた市內小學校兒童間に同情の聲が起り義捐金をおくる相談が昨年末からなされてゐたが、今回尋常三年生以上の兒童を以て組織されてゐる少年赤十字團の名を以ておくることが同團の精神に合致してゐる故適當とされて有志兒童達は國防獻金に努力してゐる中から更に室町校團十圓、白菊校團十圓、櫻木校團十圓六錢、三笠校團十圓廿六錢、普通學校團八圓八十二錢、公學校團八圓計五十七圓十四錢を自發的に釀出十日代表者が日本赤十字滿洲本部に持參して來たので、係員達も感激して此の遠い滿洲からの同情にさぞかし喜ぶことであらうと小串分敎場が屬してゐる嬬戀少年赤十字團宛送る事とした

富士町のボヤ

十日午後八時頃富士町三丁目三番地朝鮮料理李濟萬氏宅炊事場より發火大事に至らんとしたが、かけつけた祝町消防署に依つて消し止めた、原因損害は目下調査中

濱田課長出張

滿鐵新京支社鐵道課長濱田有一氏は十一日より三日間哈爾濱に出張

中西・武部理事

滿鐵理事中西敏憲氏は事務連絡のため十日午後六時二十分着列車で來京、武部理事は十一日午前八時十分來京豫定

石原參謀副長
嚴父逝去

石原關東軍參謀副長の嚴父啓介翁はかねて東京市淀橋區戶塚町三ノ九七〇の自邸で病氣療養中の處九日夜逝去した

大森林にマイク
奧地伐採の實況放送
放送局の決死的試み

從來新京放送局の放送プロは極めて限定されて居り廣大な大自然の實況放送等は比較的等閑視され勝ちであつたが愈よ本年より全滿の奧地に迄マイクを据え名所、舊蹟の開發等の實況放送に乘り出す事となつたが先づその最初の試みとして來る二十日頃敦化の奧地にある大森林の中にマイクを据え壯大な木材の伐採實況放送をなすことゝなり、林野局の諒解も經て警備員その他に就いて準備を進めてゐる、この決死的大放送は先づ前人未踏の大森林の奧へ〳〵と進む苦力の橇のすべる音がさらさらと入り、やがて土民の王道樂土滿洲を謳歌する靜かな歌に混つて大木に刻む斧の音がコツン〳〵とそれに和し、終ると次はのこぎりの音が聞へ最後にバラ〳〵と小枝を拂ひつゝ大木が地響き立てゝドシンと倒れる迄の自然と人の莊嚴な鬪爭を一つのこらずマイクに收め聽取者をしてさながら現地にあるかの境地に引き込まうといふのである、放送局ではこれに成功すれば今度は夏に蒙古の靈泉アルシヤンの實況放送も行ふべく計畫中である

滿洲重工業
會社披露宴

日本產業株式會社の社名を滿洲重工業開發株式會社と變更、新天地滿洲に飛躍を試みるスタートを祝ふ披露宴は十日午後六時からヤマトホテルにて主催者側より總裁鮎川義介氏を始め伊藤日鑛社長外關係會社重役出席、招待者東條參謀長、張國務總理を始め日滿官民約二百名の出席があつて盛會裡に午後八時終了した

學校組合會議に於る
三浦部長訓示

在滿日本學校組合及び聯合會最初の主任者會議は十日午前十時三十分から大使館で開催されたが同會議に於ける三浦敎務部長の訓示は左の如くである

◇……◇

輝しき戰勝新春劈頭に當り茲に敎務部新設後第一回の學校組合及聯合會の主任者會議を開催致しまして所見の一端を披瀝致しますことは私の最も欣幸とする所であります、本會議に於きまして敎務部より種々新機構の組織構成等各般に亘つて指示協議を致し又各位よりの質疑應答に當る筈でありますが此の機會に於きまして私より新機構成立の精神及之に伴ふ今後の執務方針等に關し其の所懷の一端を述べまして特に各位の御留意を煩し度いと存ずる次第であります

（一）

客臘十二月一日我帝國の對滿國策たる滿洲國に於ける治外法權の撤廢及南滿洲鐵道附屬地行政權の移讓と云ふ劃期的の鴻業が圓滑且つ滯りなく實施を見ましたことは既に御承知の通りであります、申上ぐるまでもなく日本の國策の基調とする所は日滿一體となりて東亞の安定を確保し日本の皇道精神を普く全世界に顯揚せんとする雄大にして深遠なる理想精神の顯現に外ならないのであります、道義國家滿洲國の成立並に今回の大業も全く此精神に基く結果であると確信して居る次第であります、殊に滿洲國は五族相携へて新しき理想國家を建設するを以て建國の指導精神として居りますが故に大和民族も他の民族と同樣に滿洲國の構成分子として平等に滿洲國家に對する權利を享有し義務を負擔し五族相携へて民族としての發展を遂げんとすることと之が滿洲國の民族國家としての特色であり且つ日滿不可分の本義なりと斯樣に信ずるのであります、從つて在滿邦人は凡て此の國策の眞義並に滿洲國成立の根本義に徹することが最も緊要と存ずる次第であります殊に在滿日本人學校の經營の衝に當つて居りまする各位は右日本の國策と滿洲國の實相とを究め且つ學校經營の重要性に鑑み其の職分に萬全を盡しますことが最も緊要と存じます各位に於かれては部下職員に對しても克く此の趣旨を徹底せしめらるる樣御努力を御願致したいと存じます

（二）

次に日本に留保せられました敎育行政に關しては是れ又各位は當々新生の氣魄と熱意を以て夫々學校經營の事務に精進して居らるゝのでありますが新機構成立早々の事でもあり種々苦心の存する事と思ひます治外法權並に附屬地行政權の撤廢移讓の根本趣旨は前述の通りなるに拘ず特に在滿邦人子弟に對する敎育行政が神社及兵事行政と共に日本に留保せらるるに至りました所以のものは、是れ等行政は其の本質上日本の國民的傳統、國民敎育又は兵役と密接不可分の關係を有する爲であります其の結果去る十二月一日治外法權の撤廢と同時に留保せられたる神社及敎育に關する行政は之を全權大使統轄の下に新設大使館敎務部に於て之を司掌し學校の經營は學校組合及同聯合會を新設して之に當ることに相成つた次第であります是又在滿邦人の敎育制度の上將に劃期的事實と謂ふことが出來るのであります今日我日本內地に於きましても滿洲國成立以來各般の事項に亘り全く驚異的躍進を遂げ昨日の日本は既に今日の日本に非ずと思料せらるゝ如く日々に進步發展を遂げ其の進步發展の新事態に則應する如く諸般の改善努力が拂はれて來つて居るのであり又盟邦滿洲國も建國當時とは異り今日の如く近代國家としての形態を完備し其の飛躍と國內情勢の推移は洵に隔世の感なきを能はざる次第であります斯る日滿兩國の國運進展の活動の中に育まれ來つた我敎育に於ても之が施設の經營管理に當り克く此の日滿の進展の實相を認識し新時代に適應せしむる要あり之が爲め今後組合として爲すべき仕事は洵に多いのであります

（三）

以上述べました見地よりして眞に事態に適應せしめ所期の成果を收めます爲には各位は更に次の諸點に留意し一段の緊張を加へる要あるを認むるのであります其の一は日滿不可分一體性の表現の徹底であります滿洲國內に於て日本法令に依る學校を經營して行きますことと自體は日滿の特殊關係を認識せざれば理解し能はざる所でありまして過般締結の條約に滿洲國側の援助事項を規定してありますのも全く此の特殊關係に立脚して居りますことは申す迄もないところであります各位は須く在滿邦人に率先して自ら不可分精神の實踐に模範を示しますことが必要であると思ふのであります、どうか滿洲國側との折衝は凡て此の精神に基いて圓滿に運ばるゝ樣希望して已みません、其の二は事務の刷新と能率の增進であります學校組合及聯合會の區域は極めて廣汎にして而も交通不便且つ邦人の居住又は轉輾不同であります關係上事務の圓滑適正迅速を期しますことは仲々困難なる事情に置かれて居るのでありますが此とても事務に對する熱意と努力とに依りて或程度迄此等の不便を克服することが出來るのでありますから徒らに舊慣を墨守することなく法規の研究、事務の反省批判、不斷の創意工夫を重ね最も進步的且つ能率的刷新的な氣持を持せらるゝことが肝要と存じます殊に各位も御承知の通り現下我帝國の國情は內外洵に多事多難にして支那事變を契機として其の客觀的情勢は全く一變し朝野を擧げて庶政の一新と更生に緊張を致し眞に擧國一致以て國家の安固と國運の推進を企圖致し居るのであります、即ち政府に於ては此の非常時局に對處する爲政治に經濟に産業に各般の事項に亘り國家の全能力を總動員し國民も亦其の職分に應じて擧國內外に備へつゝあるのであります、各位に於かれましても此の時局の重大性を明確に認識せらるゝと共に常に公事を念ひ熱誠以て其の職分を遂行せらるゝに於ては自然敍上の事務改善刷新の實を擧げ得らるゝのでありまして之は又一面非常時日本の安泰を期する事に貢獻する結果となると信ずる次第であります、どうか以上述べました樣な淸新にして潑剌たる意氣を以て夫々部內職員と共に大いに邦人敎育の爲一致協力組合の事務成績向上に努力を致されんことを切望して止まぬ次第であります、今回の會合に於ては何卒腹藏なき御意見を發表せられまして組合事務の遂行上の諸問題に關し充分討議が盡されんことを切望致します、之を以て私の挨拶と致します

プロレソーダン

輸入組合の石井理事、先日全滿輸入組合の國防獻金を關東軍に持參して行つた時モーニングに衣冠を正しくしていつたが、此のモーニングこそ組合內で「非常時モーニング」と稱せられてゐる代物で裏がボロ〳〵に破れてゐるといふ年月經たるものだ▼歲末聯合大賣しの抽籤の時は自分の持つてゐる景品券の番號が當る樣に再三愼重に豫行演習をやつてからがら〳〵と廻したが出たのはすつかり見當違ひ▼後で煙草をふかしながらしみ〴〵考へて「しまつた今日こそあのモーニングを着てくるのだつた」と悔んでゐたとは慾の深いこと

けふの天氣　北の風曇
日の出　前八時一二分
日の入　後五時二一分
きのふの氣溫　最高零下八度　最低零下二三度

品質本位

花王石鹸

(カオーセッケン)

謹て永年の御愛顧を感謝し奉る

內務省殿
陸軍省殿
海軍省殿
文部省殿
商工省殿
遞信省殿
鐵道省殿
農林省殿
拓務省殿
東京帝國大學醫學部殿
京都帝國大學醫學部殿
東北帝國大學醫學部殿
九州帝國大學醫學部殿
北海道帝國大學醫學部殿
大阪帝國大學醫學部殿
京城帝國大學醫學部殿
新潟醫科大學殿
岡山醫科大學殿
千葉醫科大學殿
金澤醫科大學殿
長崎醫科大學殿
熊本醫科大學殿
名古屋醫科大學殿
滿洲醫科大學殿
慶應義塾大學醫學部殿
東京慈惠會醫科大學殿
日本醫科大學殿
東京女子醫學專門學校殿
近衛師團管下各聯隊殿
第一師團管下各聯隊殿
第二師團管下各聯隊殿
第三師團管下各聯隊殿
第四師團管下各聯隊殿
第五師團管下各聯隊殿
第六師團管下各聯隊殿
第七師團管下各聯隊殿
第八師團管下各聯隊殿
第九師團管下各聯隊殿
第十師團管下各聯隊殿
第十一師團管下各聯隊殿
第十二師團管下各聯隊殿
第十四師團管下各聯隊殿
第十六師團管下各聯隊殿
第十九師團管下各聯隊殿
第二十師團管下各聯隊殿
關東軍各隊殿
臺灣軍各聯隊殿
支那駐屯軍各隊殿
各陸軍病院殿

陸軍各飛行隊殿
陸軍東京經理部殿
陸軍各學校殿
陸軍造兵廠各工廠殿
陸軍航空各支廠殿
陸軍兵器本支廠殿
陸軍技術本部殿
陸軍科學研究所殿
陸軍軍馬補充部各支部殿
千住製絨所殿
陸軍糧秣本支廠殿
陸軍被服本支廠殿
陸軍衛生材料廠殿
陸軍各偕行社殿
各鎭守府殿
舞鶴要港部殿
大湊要港部殿
馬公要港部殿
鎭海要港部殿
旅順要港部殿
第一艦隊殿
第二艦隊殿
第三艦隊殿
練習艦隊殿
各警備艦隊殿
橫須賀海兵團殿
吳海兵團殿
佐世保海兵團殿
上海海軍特別陸戰隊殿
各海軍病院殿
各要港部病院殿
海軍各學校殿
海軍各航空隊殿
海軍各工廠殿
海軍技術研究所殿
海軍燃料廠各部購買殿
海軍各水交社殿
海軍各下士官兵集會所殿
海軍各共濟組合殿
帝國在鄉軍人會本部殿
東京鐵道局殿
名古屋鐵道局殿
大阪鐵道局殿
門司鐵道局殿
仙臺鐵道局殿
札幌鐵道局殿
廣島鐵道局殿
新潟鐵道局殿
朝鮮總督府鐵道局殿

南滿洲鐵道株式會社殿
國有鐵道共濟組合各購買支部殿
朝鮮總督府鐵道局消費部殿
臺灣總督府鐵道購買部殿
關東廳職員各購買殿
滿鐵社員消費組合殿
傳染病研究所殿
東京工業試驗所殿
東京市衛生試驗所殿
理化學研究所殿
朝鮮總督府各道立醫院殿
臺灣總督府各醫院殿
關東廳各醫院殿
樺太廳各醫院殿
北海道廳各醫院殿
各鐵道病院殿
各府縣立病院殿
全國各地公市立病院殿
日本赤十字社各病院殿
財團恩賜濟生會各病院殿
支那各地同仁會各醫院殿
東京橫濱同愛記念病院殿
財團法人和泉橋病院殿
聖路加國際病院殿
全國各產院乳兒院殿
各地方專賣局殿
日本製鐵株式會社各購買殿
日本製鋼所殿
三井鑛山株式會社各購買殿
三菱鑛業株式會社各購買殿
住友連系會社各工場購買殿
日本鑛業株式會社各購買殿
古河鑛業株式會社各購買殿
王子製紙株式會社各購買殿
北海道炭礦汽船株式會社各購買殿
東洋紡績株式會社各購買殿
大日本紡績株式會社各購買殿
日清紡績株式會社各購買殿
富士瓦斯紡績株式會社各購買殿
全國各紡績工場殿
淺野セメント株式會社各購買殿
日本石油株式會社各購買殿
日本海員掖濟會殿
全國各造船所殿
全國各消費組合殿
全國各學校購買部殿
滿鐵鐵道總局福祉生計所殿
滿洲國官吏消費組合殿
(御芳名次第不同)

純粹度九九・四%

東京・花王石鹸株式會社長瀨商會・大阪